



つくば市協キャラクター

♥つくちゃん♥

社協通信

# つくば

2024 2月号 No.118

## 谷田部西圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

# 今こそ、災害ボランティア!

1月1日に石川県能登地方において発生した「令和6年能登半島地震」。2週間が経過した現在でも、至る所で道路が寸断されライフラインの復旧などの応急業務が進められています（令和6年1月15日現在）。

道路事情などの理由により、被害が大きな地域でのボランティア募集は行われていませんが、今後は活動環境や受け入れ体制が整い次第、順次ボランティアの募集が開始されることとなります。

被災者の生活再建や被災地の復興に大きな力となる「災害ボランティア」。いざ活動する時に備え、今回は参加する前に必要となる災害ボランティアの準備や手続きをまとめました。何の準備もせずに参加することは、かえって被災地に迷惑をかけることにもなりかねません。活動に参加する際は、被災地に負担をかけない備えと心構えを忘れずに参加してください。



▲石川県珠洲市の被災のようす

## 災害ボランティアに参加する前の準備

### 被災地の正確な情報収集

まずは、被災地の状況を確認しましょう。求められる活動は、災害や被災地によって異なるため、最新の情報を必ず確認してください。また、現地では、様々な緊急対応を行っているため、被災地の災害ボランティアセンターに直接電話することは控えましょう。

### 服装や持ち物の準備

被災地で災害ボランティア活動をする際には、被災地に負担をかけないようにすることが基本です。災害の種類や時期によって活動時に必要な服装が違いますので、状況に合わせて服装・持ち物を準備してください。

### 食事・宿泊先・交通手段(往復)の確保

災害が発生して間もない被災地では、飲料水や食料などが不足し、現地で調達ができないこともあります。また、できたとしても被災地の方に迷惑がかかることがあります。自己完結(自分のことは自分でやる)を基本にしてください。

### ボランティア活動保険の加入

二次災害や災害ボランティア活動中のけがに備え、ボランティア活動保険に必ず加入しましょう。保険はボランティアセンターで加入手続きが行えます。

### 募金も大切な支援の1つです

令和6年能登半島地震による被災者の救済および被災地復興のために義援金の受付が始まっています。

#### <義援金受付機関>

- 共同募金会
- 日本赤十字社
- 被災各自治体(石川県、新潟県、富山県) など

※詳細は各ホームページをご確認ください。

茨城県共同募金会が受け付ける義援金に関しては、2ページに詳細を掲載しています。

### 災害ボランティアの備え



防塵マスク

長袖

両足(防塵用)

帽子

手袋

水筒

長ズボン

長靴

ヘルメット

ゴグル

タオル

名札

厚手長めのゴム手袋

水筒

長ズボン

長靴

YouTubeでは、現地災害ボランティアセンターで行われる各種オリエンテーション動画が視聴可能です。活動の参考になりますので、事前にご覧ください。

つくばボランティアセンター

検索

現地(災害ボランティアセンター)へ



# 社協からのお知らせ

## Information

### 報告 善意の寄付 ありがとうございます

令和5年10月16日～令和6年1月15日 (順不同・敬称略)

古河ヤクルト販売(株)	162,000円
桜ニュータウン自治会	50,000円
レゾナック労働組合 下館支部	40,000円
つくば市危険物安全協会 会長 飯泉喜明	32,000円
医療法人すずらん会 さとうクリニック	30,000円
茨城YMCA チャリティゴルフ大会	30,000円
陶さくら(陶桜会、桜ポッター)	20,000円
つくばグラウンドゴルフ連絡協議会	20,000円
八幡神社氏子総代	12,217円
菅原 美吉子	10,000円
大曾根児童館	10,000円
つくばアサーティブの会	10,000円
(株)ヒュリカ	10,000円

●社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。  
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

### クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付(オンライン決済)を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】 法人運営室 TEL 029-879-5500

### 報告 寄付いただいた食品を活用させていただきました

令和5年度食品寄付 (令和5年4月1日～令和6年1月15日)

- お米 2,514.3kg
- その他の食品 218.2kg

これらのご寄付いただいた食品は、市内にお住まいの経済的に困りの世帯に提供させていただいたほか、地域歳末たすけあい募金を活用した「歳末見舞金」の対象世帯や、必要とする市内福祉施設への配布に活用させていただきました。誠にありがとうございました。

ご寄付いただく食品については、皆様からの善意が市民の笑顔につながるよう、今後も引き続き活用させていただきます。

### 報告 令和5年度 赤い羽根共同募金実績報告

赤い羽根共同募金へご協力をいただき、誠にありがとうございます。

皆様からお預かりした募金は、つくば市内の様々な福祉活動や茨城県内の民間社会福祉施設などへの助成を通じ、地域福祉の推進のために活用させていただきます。

種別	募金額
赤い羽根募金	12,365,763円
地域歳末たすけあい募金	6,538,814円
合計	18,904,577円

(令和6年1月15日現在)

赤い羽根共同募金運動は、令和6年3月31日まで実施しています。引き続き、皆様の温かいご支援をよろしくお願いたします。

令和5年度最終実績は、ホームページにて報告させていただきます。



◆「社協通信つくば」はホームページからもご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア けやきの会」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

◆この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

### 募集 令和6年能登半島地震災害義援金

令和6年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

中央共同募金会で募集する災害義援金は、茨城県共同募金会でも受け付けています。

#### 【受付期間】

令和6年6月28日(金)まで ※延長する場合があります。

#### 【受入口座】

No.	金融機関等	手数料
①	常陽銀行 本店 普通 3917600	同行本支店の窓口・アクセスジェイ及びATMからの振込手数料無料
②	筑波銀行 県庁支店 普通 1213955	同行本支店の窓口からの振込手数料無料

<口座名義 (①②共通)>

社会福祉法人茨城県共同募金会 令和6年能登半島地震義援金

#### 【留意事項】

- 義援金は特定の被災県を指定することはできません。
- 義援金の配分は、被災地それぞれの関係機関で構成される義援金配分委員会において決定し、被災者に配分されます。

### イベント 第23回チャレンジアートフェスティバルinつくば

#### チャレンジアートフェスティバルとは・・・

舞台発表や作品展を通して、障害のある方が思い思いのパフォーマンスを発信するイベントです。

今回のテーマは「みんなで作る みんなでつながる アートと夢」。23回目となる今回も、ぜひアーティストたちの「熱」を直接感じてください。ご来場お待ちしております。

#### 舞台発表

<日時> 令和6年3月2日(土)  
10:00～15:00(開場9:30)  
<会場> つくばカピオホール(竹園1-10-1)

#### 作品展

<日時> 令和6年3月5日(火)～10日(日)  
9:30～17:00(最終日15:00まで)  
<会場> つくば美術館(吾妻2-8)



▲Facebook

#### ▶3月2日(土)

11:00～15:00 ポニー体験乗馬(雨天中止)・物品販売  
<会場> 大清水公園(竹園1-5-2)

#### ▶3月10日(日) クロージングイベント

12:30～13:30 筑波技術大学学生ボランティアグループによる「こども造形ワークショップ」

14:00～15:00 つくばキッズアンサンブルによる「ミニコンサート」(このほかに展示作品紹介あり)

<会場> つくば美術館

### 報告 令和5年度 社協会員加入実績報告

今年度も、つくば市社会福祉協議会(社協)会員にご加入いただき誠にありがとうございました。また、一般会員の募集に際しましては、区会(自治会)のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

納入いただきました社協会費は、地域福祉推進のために広く有効に活用させていただきます。今後も社協は、皆様とともに地域福祉活動を推進してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

種別	対象	会費額
一般会員	市内の世帯	10,884,894円
特別会員	市内に居住する個人及び市内に住所を有する法人・団体・施設等	4,024,000円
合計		14,908,894円

(令和6年1月15日現在)

各種会員名簿につきましては、ホームページにて報告させていただいております。



# ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思ひます。

## 第2回 テーマ別情報交換会

### 「災害に負けない地域コミュニティづくり ～宮城県石巻市からの声～」を開催しました!

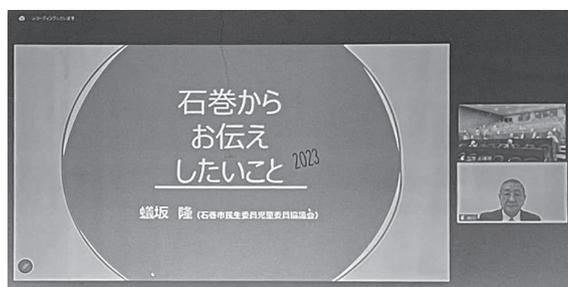
地域・圏域を越えて同じテーマに関心を持つ方が集まり、話をしたり情報交換をしたりする場として、今年度から「テーマ別情報交換会」を実施しています。その第2回目を、11月20日に研究交流センターで開催しました。

今回のテーマは「**防災**」。2011年の東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県石巻市の民生委員児童委員協議会会長 ありさかたかし 蟻坂隆様より、オンラインにてご講演をいただきました。

いつか来る災害に備えて、震災前から地域防災の取り組みを進めていたこと。震災直後の混乱期の中で地域が連携して助けあったこと。震災の経験を経て、現在も様々な方法で住民同士のコミュニケーションの機会にご尽力されていることなど、様々なお話をお聞きすることができました。また、日頃から顔見知りの関係を築いておくことが、災害などの緊急時に住民同士が支えあう基盤となること分かりました。

「準備に無駄はない」「避難に勝る対策はない」——神戸の経験から学んだというこの言葉が、非常に印象に残りました。

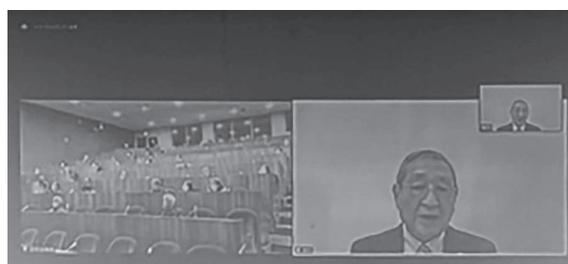
講演会後には、早速「防災マップを作りたい!」「自分たちの地域でも、防災について話し合う機会をつくりたい」という相談が寄せられました。今回の石巻の話から学んだことを、今後の地域の防災・支えあいの取り組みにつなげていきたいと思ひます!



▲石巻市からオンラインでご講演をいただきました



▲被害直後の様子・・・甚大な被害を受けた様子が伝わります



▲会場との質疑応答も行いました

## 第3回 テーマ別情報交換会のお知らせ

今回のテーマは「**子ども・子育て支援**」。地域子どもたちの健やかな成長を支えるために地域にできることは何か? 皆さんと一緒に考えたいと思ひます。関心のある方はぜひご参加ください!

【日時】令和6年2月27日(火) 13:30～

【場所】老人福祉センターとよさと (つくば市遠東639)



谷田部圏域活動テーマ

みんなの笑顔が創るまち 歴史と共に輝く未来

谷田部西圏域だより

地域の皆さんの“笑顔”が輝いています!!

地域の宝物が大集合していました! —グリーンハイツ陽だまりサロン(小白裕)—

グリーンハイツ陽だまりサロンは、小白裕にある団地内の集会所を利用し、毎月4回ほど活動を行っています。団地内に住む住民が楽しく和気あいあいと過ごせるよう、サロンの中では体操やカーレット、カフェ活動を中心に、新年の会やお花見、クリスマスパーティーなど、さまざまなイベントを開催しています。



▲植物の絵：素敵な言葉と筆の運びから、作者の方のパワフルでエネルギッシュな勢いを感じます。

そのイベントの1つである「シニア作品展」にお邪魔しました。シニア作品展は10回以上続く企画であり、毎年団地内の色々な方の作品を展示しています。すべて素敵な作品でしたが、紙面の都合上一部だけご紹介しします(写真をご覧ください)。

このほかにも、紙面の都合上紹介できなかった作品が数多くあります。書画、絵画、盆栽、編み物、折り紙、柿渋染めのカゴ、造花、コピー用紙の包装紙でできた作品など・・・。

ほかの地区にお住まいの方でも見学可能とのことですので、来年は皆さま足を運んでみてください! 来年の開催が決まり次第、2層インスタグラムなどでお知らせいたします!



◀クリスマスのボックスアート：小さなサンタ帽をかぶった小人が、クリスマスの準備をしているのでしょうか? ワクワクしますね。



◀急須の小物入れ：内側には別の生地が! 開けても楽しい凝った作りです。



香取台小学校児童クラブの子どもたちと世代間交流を行いました!

令和5年11月に、かとりだい交流館にてカーレットを活用した世代間交流を行いました。この交流会は、かとりだい交流館の方から「カーレットや昔遊びのようなものを、ぜひ子どもたちにも体験させてほしい」とお声掛けいただいたところから始まりました。この交流会を行うにあたり、カーレット協会の会長をはじめカーレット指導員、地元のシルバークラブ(コスモスクラブ)など多くの方々が快く引き受けてくださったことにより今回の交流会が実現しました。

カーレットは、カーリングの卓上版スポーツです。子どもからシニア、車いすユーザーまでノーハンディで行えることが特徴で、グループ同士の試合のため、ゲームを楽しみながらコミュニケーションを深めやすいのも魅力のひとつです。

大人も子どもも夢中になって投げる力を調節してみたり、相手のストーンに当ててはじめてみたりとチーム内で戦略を相談しつつゲームを楽しんでいました。また、投げ終わってからは「どちらのチームの石が真ん中に近いかな?」など、年齢差を超えて一緒に話し合う姿もたくさん見られました。休憩中には、シルバークラブの方が子どもたちの好きなゲームやアニメについて教わる場面も見られ、楽しい時間となりました。

今回のように、地域の中で「こんなことできないかな?」と思うことがありましたら、コーディネーターまでお気軽にご連絡ください。



コーディネーターのつぶやき

昨年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお願ひいたします。  
実家にて祖父母宛の年賀状を見ていて、90代の方からの「気力は充分です」というメッセージに元気をもらいました。皆さまの健康の秘訣や、気を付けていることがありましたら教えてください!



<3・4ページ担当者>  
谷田部西圏域担当  
生活支援コーディネーター 堤  
〒300-3257  
つくば市筑穂1丁目10番地4  
TEL:029-879-5500  
FAX:029-879-5501  
Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp